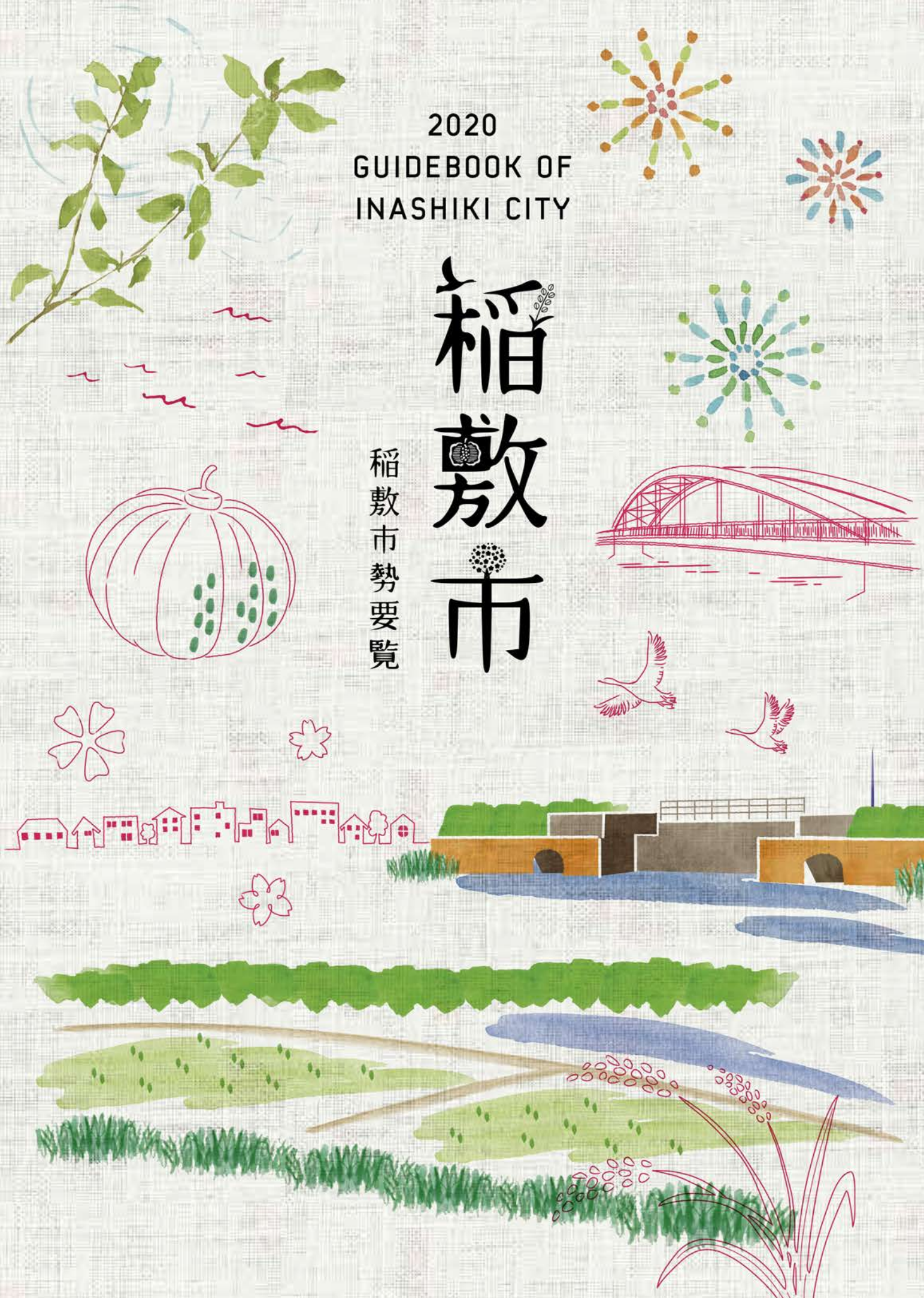


2020  
GUIDEBOOK OF  
INASHIKI CITY

# 稲敷市

稲敷市勢要覽







## 美しい大地に育まれ いきいきと輝く

稲敷市は、江戸崎町、新利根町、桜川村、東町の4町村が合併し、平成17年3月に誕生しました。都心から60km圏の茨城県南部に位置しており、霞ヶ浦や利根川などの水辺環境と温暖な気候に恵まれています。稲作を中心とする農業が基幹産業であるほか、市内に

2つある圏央道のインターチェンジを活用したまちづくりを行っています。

令和2年3月で合併から15年という節目を迎えましたが、これからも一層輝く稲敷市を目指して、市民の皆さまとの対話を通じながら、共に知恵を絞り、共生の心を忘れることなく、「市

民一人一人が幸福を実感できるまちづくりを進めてまいります。

この市勢要覧を通じて、皆さまに本市の魅力を知っていただくとともに、本市の現状や未来像をご理解いただく一助となれば幸いです。

令和2年3月 稲敷市長 笥 信太郎



稲敷市長  
笥 信太郎



副市長／高山 久



教育長／山本 照夫





## Contents

- 2 あいさつ
- 4 稲敷のあゆみ
- 6 総合計画

### Inashiki Growth

- 8 空からの稲敷
- 10 子育て
- 12 海外交流
- 14 生活環境
- 16 自然環境
- 18 稲敷の四季
- 20 保健・福祉
  
- 22 レジャー・パーク
- 24 生涯学習・市民参画
- 26 産業振興
- 28 名産・物産
- 30 歴史・文化
  
- 34 稲敷市議会
- 36 ガイドマップ
- 38 データで見る稲敷

## 稲敷市 市民憲章

豊かな水と緑に恵まれた自然を守り、歴史と伝統のある郷土を愛し、活気と魅力ある「ふるさと稲敷」をつくるためにこの市民憲章を定めます。

- い** いつも笑顔で働き、活力あるまちをつくりま
- な** なかよくお互いに助け合い、心豊かなまちをつくりま
- し** 自然を愛し、水と緑の美しいまちをつくりま
- き** 教養を深め、歴史と文化の香り高いまちをつくりま
- し** 心身を鍛え、明るく健康なまちをつくりま



### 市章 2005年3月22日制定

稲敷市のシンボルマークは、「地球・稲・豊かな実り」をイメージしたデザインです。右上がりに傾斜をつけた白い4つの半円は稲敷市の発展、未来への上昇と、合併した4つの町村を稲穂の形状で表しています。青色は、明るい町づくりをイメージした空色と、水に恵まれた土地である新市の特徴を、緑色は、多くの実りをもたらす大地を象徴しています。

### 市の象徴



〈鳥〉うぐいす



〈木〉さくら



〈花〉きく





# Inashiki HISTORY

## 笑顔があふれ 活気に包まれたまち 稲敷のあゆみ

稲敷市は、江戸崎町・新利根町・桜川村・東町の合併により市制を施行してから、令和2年3月22日で15周年を迎えました。市の名前にも含まれる広大な「稲田」での稲作

を中心とする農業が基幹産業であるほか、成田空港と茨城空港に挟まれ、圏央道が縦断する稲敷はアクセスのよい最高のレジャー空間でもあります。







## 稲敷たから音頭

ハア～ 晴れて嬉しい 霞ヶ浦の  
桜堤は 日本一  
花も良ければ 人も良い  
よいよい尽くしてほろ酔いで  
心もまあく輪になって  
踊ってドンドン幸せ・稲敷・宝音頭でドドンとネ

ハア～ 跳ねる若鮎 小野川 野田奈川  
水の流れは 日本一  
川が良ければ 風も良い  
よいよい尽くして 花火見て  
菩薩も如来も輪になって  
歌ってドンドン幸せ・稲敷・宝音頭でドドンとネ

ハア～ 遙か大利根 黄金の空に  
実る稲穂は 日本一  
味が良ければ 品質も良い  
よいよい尽くして元気出し  
豊作祭りで輪になって  
笑ってドンドン幸せ・稲敷・宝音頭でドドンとネ

ハア～ 早も初雪 浮島湿原  
鳥の翔き 日本一  
冬も良ければ いつも良い  
よいよい尽くして 夢咲かせ  
明日も皆んなで輪になって  
また来てドンドン幸せ・稲敷・宝音頭でドドンとネ



稲敷いないな

2014

- 平成26年4月
  - ▶ 圏央道「稲敷東IC」開通
- 平成26年11月
  - ▶ 稲敷市マスコットキャラクター「稲敷いないなすけ」誕生

2015

- 平成27年1月
  - ▶ 稲敷市市制施行・合併10周年記念式典開催
- 平成27年5月
  - ▶ 稲敷市新庁舎建設工事

2019

- 令和元年9月
  - ▶ 第74回 いきいき茨城ゆめ国体にて稲敷市は「トランポリン」競技を開催

2020

- 令和2年3月
  - ▶ 稲敷市市制施行・合併15周年



# 第2次稲敷市総合計画 中期基本計画

2020 → 2023

## 稲しき未来ビジョンの実現を目指して

— 市民が幸福なまちづくり —

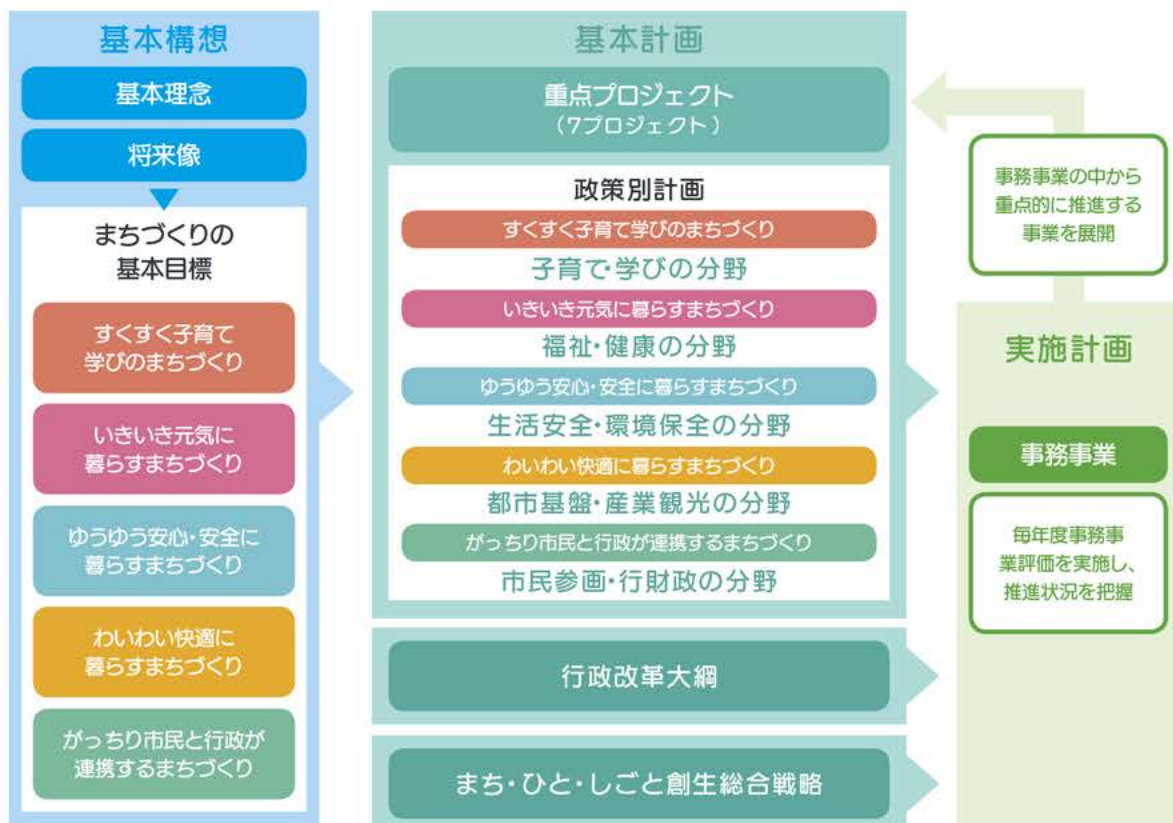
master plan

### 基本計画の構成

#### 基本計画策定の視点

基本計画では、基本構想で掲げる5つの「まちづくりの基本目標」に基づき、体系的に施策を整理し【政策別計画】とします。政策別計画の推進にあたって、横断的・重点的に対応すべき取組を、将来都市像の実現に向けた【重点プロジェクト】とします。

また、総合計画と一体的に作成する【行政改革大綱】、【まち・ひと・しごと創生総合戦略】については具体的内容を政策別計画として統合するとともに、それぞれの策定方針を基本計画の一部として示します。





## 重点プロジェクト

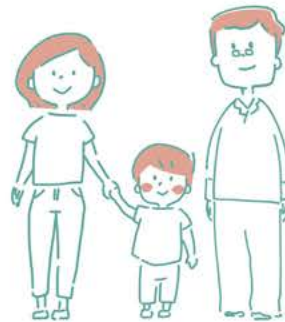


### 重点プロジェクトとは

稲敷市に住む人が幸福感や満足度の高い生活を送ることができるまちを目指した取り組みを進め、「みんなが住みたい素敵なまち」を実現するため、重点プロジェクトを推進します。

重点プロジェクトは、さまざまな施策を横断的かつ重点的・優先的に進めるために位置づけるもので、「稲しき未来ビジョン」の基本方針に基づき、今後4年間で取り組むべき7つのプロジェクトです。

行政サービスやまちづくりの量的拡大の抑制を図りながら、質的な向上を図ることによって、新たな稲敷市を創造していく視点にたち、人口減少・少子高齢化時代の持続可能なまちづくりを進めます。



# 稲敷 Inashiki Growth

水と緑の豊かな自然と  
都市環境が調和したまちで  
健やかに育まれる心とからだ





稲敷市は豊かな自然の恵みを受け、古代より人々の営みが行われてきました。これらの自然環境は次世代に引き継ぐべきものであり、守っていくべき貴重な財産です。

稲敷市の目指すべき将来像である「みんなが住みたい素敵なまち」を実現するためには、自然環境を含めた地域資源やポテンシャルを最大限に活用し、将来にわたって住み続けられる持続可能な地域づくりを着実に推進していく必要があります。





# Inashiki 稲敷 Growth



## 子育て

ハツラツのびのび  
未来を担う  
子どもたちが  
健やかに育つまち



子育て支援センター



イモ掘り



餅つき



夏祭り

### のびのびとした子育て環境

子どもたちの笑顔はこのまちの宝物です。ドッジボールにイモ掘り、夏祭り、餅つきなど、いなしきっ子たちが楽しめるイベントが盛りだくさん。生き生きとした笑顔が飛び交います。子どもたちがすくすくと育つよう幼稚園・保育園を一体化した認定こども園は、保育

と教育を兼ねた子育てシステムとして運用されています。また、お父さんお母さんが安心して子育てができるよう、子育て支援センターや児童クラブなどの保育サービスも充実。稲敷の未来を担う子どものために、まちぐるみでの「子育て」に力を入れています。



ドッジボール



かわいい  
笑顔と歓声を  
育む





# Inashiki 稲敷 Growth



## 海外交流

子どもたちの  
世界を見つめる  
大きな視野を育てる  
姉妹都市交流



雄大な自然を体験



中学校交流会にて



稲敷たから音頭を踊る



さよならパーティーでのひとこま

### 子どもたちの海外交流

稲敷市は、旧東町時代にカナダサーモンアーム市と姉妹都市関係にあったことから、平成17年度より、カナダ・サーモンアーム市と姉妹都市関係を提携しました。そして、青少年親善大使として、相互に中学生・高校生を派遣し、ホームステイ体験などの交流を続けて

います。この交流事業は、語学力の向上だけでなく、お互いの文化や習慣を知り、相互理解を深めることを目的としています。豊かな国際感覚を育んだ子どもたちは、今後さまざまな分野で活躍してくれることでしょう。



友情の門にて



世界と  
つながり  
広い視野を  
育む





# Inashiki 稲敷 Growth



## 生活環境

広がる美しい自然  
快適な住空間  
風光明媚な  
公園のまち『稲敷』



和田公園



横利根閘門



大利根東公園



堂前自然公園

### 自然と都市機能の調和


稲敷市には、チューリップが美しく咲き誇る「和田公園」や、利根川を一望できる「大利根東公園」、水生植物や四季の花木が楽しめる「堂前自然公園」など、住民がいつでも楽しめる公園が多く整備されています。少子高齢化の時代に、

### 充実の生活環境

子どもから高齢者まで、誰もが安心して生活できる環境の整備や、地域コミュニティの充実は大切です。稲敷市の花と緑に囲まれた住環境は、人々を笑顔で包み、明るく健康的な日々と、人々の輪を生み出してくれます。





A vibrant field of red tulips with yellow-orange bases, set against a bright blue sky filled with fluffy white clouds. The tulips are in various stages of bloom, with some fully open and others as buds. The overall scene is bright and cheerful, suggesting a sunny day in a garden or park.

四季折々の  
花と緑に囲まれ  
充実の日々を  
育む



# Inashiki 稲敷 Growth



## 自然環境

魅惑の自然環境  
清らかな湖と河川  
澄んだ空気  
緑豊かな大地



タゲリ



トビ



ホオジロ



妙岐ノ鼻・野鳥観察小屋

### ここは飛来する鳥たちの楽園

自然豊かな里山の景色が残る稲敷市は、野生の鳥たちの楽園でもあります。霞ヶ浦に面した妙岐ノ鼻には一年を通して多くの種類の野鳥が飛来し、バードウォッチングのメッカとして親しまれています。また、市内各地の河川や入り江でもかわいい野鳥を見るこ

とができます。冬になると、稲波地区に天然記念物の「オオヒシクイ」が飛来し、その貴重な姿を観察できます。市内の南側には利根川が、東側には小野川や新利根川など縦横に走る水場があり、羽を休める鳥たちの姿を楽しむことができます。





清らかな  
水と空気が  
野鳥たちを  
育む



## *Bird watch*

人と自然が調和する稲敷の里では  
楽しそうに遊ぶ鳥たちの姿が  
いたる所で観察できます。





チューリップまつり

和田公園  
4月中旬



桜づつみ

3月下旬から



桜

市内各所  
3月下旬  
から



稲敷市には、横利根閘門ふれあい公園や、新利根川沿いの桜づつみ、阿波崎城趾、安穏寺、興禅寺、逢善寺など、桜の名所が多数あり、市内を桜色に彩ります。他にも「チューリップまつり」など、色鮮やかな春の訪れが楽しめます。

# 四 年間



腰巻きおがみ

阿弥陀寺  
6月8日



江戸崎祇園祭

7月下旬の  
金・土・日



夏まつり花火大会

江戸崎運動公園  
8月中旬～  
下旬



霞ヶ浦に咲く蓮の花と迎える稲敷の夏。7月の「江戸崎祇園祭」では8台の山車や神輿、獅子が舞い、市内各所を熱気に包みます。8月に開催される「いなしき夏まつり花火大会」では、色とりどりの花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪を咲かせます。



# 秋

autumn



稲穂が黄金に輝く頃。「あずまミルキークイーン収穫祭」が開催され、稲の刈取りと、おいしい新米を味わう人々にぎわいます。10月の大杉神社「大杉祭」では、「あんば囃子(国の選択無形民俗文化財)」が奏でられ、リズムカルな舞が披露されます。



収穫祭

東地区  
9月頃



大杉祭

大杉神社  
10月



笑遊まつり

えどさき笑遊館  
11月上旬



## 行事



冬の訪れを告げる、渡り鳥の飛来。霞ヶ浦の夕日をバックに「オオヒシクイ」の群れが飛ぶ景色は壮観です。11月下旬にはイルミネーションも輝き、稲敷の夜を彩ります。「初詣や節分祭」には、幸せを願い、災厄と邪気を払う人々で、市内の社寺にぎわいます。



渡り鳥

霞ヶ浦ほか  
11月頃



イルミネーション

11月下旬から



節分祭

鹿島神社  
2月上旬





# Inashiki 稲敷 Growth



## 保健・福祉

一人一人に  
寄り添った医療福祉  
高齢者や障がい者も  
輝くまちづくり



老人クラブ



グランドゴルフ部



ハートピアいなしき



シニア体験

### ニーズにあった最新医療と生きがいづくり

稲敷市では、市民一人一人のニーズに合った、最新の医療サービスを提供しています。また、高齢者や障がい者が生きがいを持ち、健康に暮らせるよう、公園など各所にバリアフリーのまちづくりが施されています。各地区でも高齢者の健康づくりのために各種スポーツ活動や、

障がい者によるスポーツ大会が開催され、楽しみながらの健康維持活動に力を入れています。さらに近年では、高齢者、障がい者の方々への理解や助け合いの心を育む教育にも力を入れ、市内の学校などで車いす体験や高齢者疑似体験を行う出前福祉も行っています。



地域サロンの様子





充実した  
医療と福祉で  
健康と安らぎを  
育む





# Leisure・Park

レ

## レジャー・パーク

釣り、ゴルフ、乗馬etc. 稲敷は遊びの宝庫

稲敷市には遊びのスポットが満載！有名ゴルフ場では、毎日たくさんのゴルファーたちがプレーを楽しみ、霞ヶ浦湖岸線や利根川・小野川などの河川では、釣り人がヘラブナ釣りやルアーフィッシングを満喫！ほかに、

イクリングを楽しむ人。ジョギングで汗を流す人。名所旧跡を訪れる人。乗馬クラブで馬と親しむ人。公園やレジャー施設で遊ぶ人 etc...

魅力的な遊びの空間が広がる稲敷市へ、ぜひ足を運んでみてください。



horse riding



乗馬



cycling

市内のサイクリングロード

- 利根川サイクリングロード
- 新利根川桜づつみ遊歩道
- つくば霞ヶ浦りんりんロード



サイクリング

park



こもれば森のイパライド







# golf

## 市内のゴルフ場

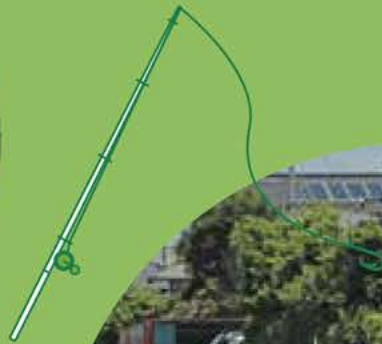
- 江戸崎カントリー倶楽部
- 土浦カントリー倶楽部
- 霞台カントリークラブ
- JGM 霞丘ゴルフクラブ
- アスレチックガーデンゴルフ倶楽部
- ザ・インペリアルカントリークラブ
- 霞南ゴルフ倶楽部
- JGM セベ・バレステロスゴルフクラブ
- 桜ゴルフ倶楽部



ゴルフ



和田公園



# fishing

年に一度開催されるフナ釣り大会では、釣果や魚の大きさを競い静かな戦いが繰り広げられています。



フナ釣り大会





# Lifelong Learning Public Involvement

生涯学習・市民参画



環境美化運動



社会を明るくする運動



救命救急講習会

## 稲敷市文化祭

毎年11月頃、3日間にわたり市内4地区の会場で文化祭を開催します。ステージイベントや模擬店のほか、各地区の会場では市民の皆さんの自慢の一品が展示されます。多くの市民が参加して盛り上がりを見せます。





## 生活の中にある歓喜と充実の時間 市民一人一人が活躍する場所

都市化や高齢化の進展により、地域コミュニティの重要性が再認識されている昨今、稲敷市では市民のまちづくりに対する意識が高まりを見せています。より良いまちをめざし

て、自ら行動する市民が増え、さまざまな活躍がなされています。また市では、『まちづくり事業』を市民協働により実施し、笑遊館・蔵の改修などを実現させてきました。

稲敷市ではこれからも、市民一人一人が意見や情報を交換し、「楽しいまち」、「助け合うまち」、「より住み良いまち」になるよう、さまざまな活動を続けていきます。



いなしき大学



防犯キャンペーン



霞ヶ浦清掃大作戦



### スポーツ フェスティバル

毎年10月に市内にある総合運動公園で開催。ドリブルを競ったり輪投げをしたりといったなじみのあるものから、ユニカルな珍しい競技も集合！子どもから大人までスポーツの秋を満喫できます。





# Industry

産業振興

- ① 首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 稲敷東IC
- ② 茨城ゴールデンゴールズ
- ③ 江戸崎パーキングエリアPRイベント
- ④ 首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 稲敷IC
- ⑤ 江戸崎工業団地
- ⑥ 筑波東部工業団地





②



③



④



⑤



⑥

都心部への  
アクセスが  
最適なまち

国際的に活動する企業のほか、地域に根ざした産業が市内にある6カ所の工業団地を中心に展開しています。成田国際空港や鹿島臨海工業地帯も近く、市内を縦貫する圏央道も東関東自動車道へ接続し、北関東や東京への物流アクセスの利便性がさらに向上した稲敷市は、企業の活動拠点としても大きな注目を

浴びています。商業においても、幹線道路である国道51号線や408号線沿いへ大型店舗が進出し、商業エリアとしての存在感を増しています。そのほか、稲敷市を本拠地とする球団・茨城ゴールデンゴールの応援には、地元ของทีมとして愛着を持つ多くの市民が、温かいエールを送っています。





made in  
INASHIKI

夕  
産  
物  
産

旬を感じる 稲敷の恵みを召し上げられ



江戸崎  
かぼちゃ

フルーツ  
トマト



霞ヶ浦産  
佃煮







浮島  
れんこん

浮島産  
とうもろこし



ブルーベリー



新利根  
いちじく



豊かな土壌に育まれ、春夏秋冬さまざまな農産物が生産される稲敷市。GI（地理的表示保護制度）認定もされたブランド野菜「江戸崎かぼちゃ」。白い肌とシャキシャキとした食感の「浮島れんこん」。甘くて柔らかい「浮島産とうもろこし」。艶やかで香り豊かな「あずまミルクQueen」。柔らかな甘味とほのかな酸味の「ブルーベリー」。トマト本来

の濃厚な味と香りに甘みがプラスされた「フルーツトマト」。いちじくのおいしさを改めて知ったと感動される「新利根いちじく」。ほかにも霞ヶ浦の新鮮なエビやワカサギを使った「佃煮」など。味や香り、形にこだわり、愛情を込めて生産された、それら旬の恵みは、市内はもちろん、日本各地へ届けられ、おいしい季節の味わいとして、楽しまれています。

稲敷直売所も  
いなすけ市場  
になって  
リニューアル

市内各所の  
直売所で  
採れたて名品  
販売中！



いなすけ市場（外観）



いなすけ市場（内観）



あずま  
ミルク  
Queen



# 歴史 文化

HISTORY of INASHIKI

悠久の歳月をかけ  
先人達に育まれた  
稲敷の歴史・文化

## 大杉神社

「あんば日光」とも呼ばれ  
参拝者に驚きと感動を与える

豪華絢爛な境内

大杉神社は

「あんばさま」として親しまれ  
常陸国風土記にも記されています





西暦 767 年創始といわれる大杉神社は参拝者で賑わうほか、「あんば囃子」が無形民俗文化財に指定されています。





# HISTORY of INASHIKI



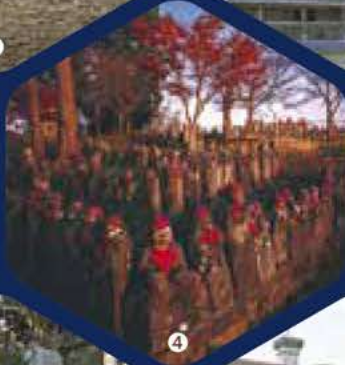
1



2



3



4



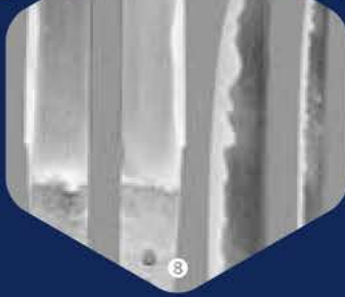
5



6



7



8

## 常陸国の 入口として 文化交流を見守り 築いた郷土の至宝

- ①広畑貝塚〈国指定史跡〉②高田神社〈高田〉③不動院仁王門〈江戸崎〉  
④瑞祥院・五百羅漢〈江戸崎〉⑤興禪寺〈古渡〉⑥阿波崎城址〈県指定文化財〉⑦大日苑(旧植竹庄兵衛邸)  
〈国登録文化財〉⑧岡澤九郎兵衛作刀剣(歴史民俗資料館蔵ほか)

稲敷市は霞ヶ浦や利根川など、水の恩恵を多く受ける地域です。広畑貝塚や福田貝塚といった貝塚は、縄文の人々が豊かに生活していた痕跡を今に伝えます。稲敷市は古くから陸運・水運の要所として発達し、常陸国と下総国との境に位置していることもあり文化の交流拠点として機能してきました。稲敷地域に、逢善寺をはじめとした多くの仏教檀林(学問所)が集中していることから、当地が知識と文化の最前線であったことがうかがえます。

豊かな水は稲作を促し、ど

こまでも広がる水田を支えます。各地で豊穰を願う行事が盛んに行われ、地域の結束を強くしました。17世紀後半の建築とされる国指定重要文化財の平井家住宅は、新田開発に関わった建物と推定されます。また、同じく国指定文化財の横利根閘門は利根川と霞ヶ浦の水運を結ぶ大正10年に完成したレンガ造りの閘門で、現在も使用されています。共に稲敷市の水の豊かさを示す文化財です。

稲敷市立歴史民俗資料館では、さまざまな展示物で身近な歴史を知ることができます。

平井家住宅



横利根閘門





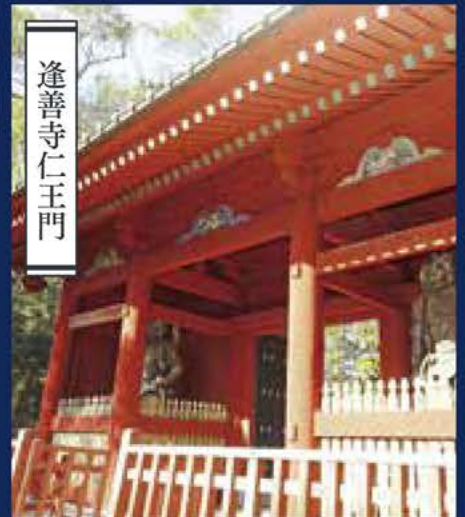
# 逢善寺

逢善寺本堂

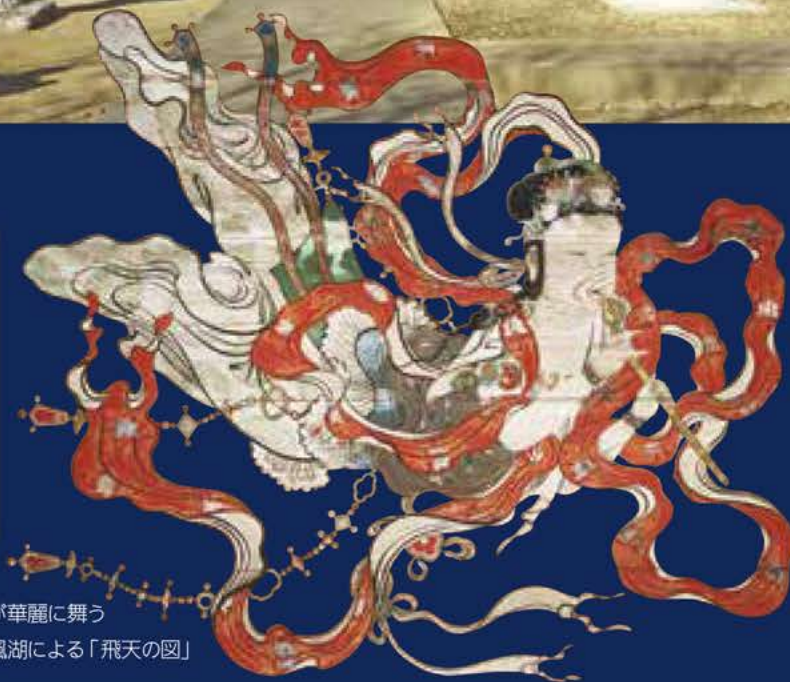


小野に建つ「逢善寺」は江戸後期の代表的仏閣建築です。茨城県景観百選や県の有形文化財にも選ばれています。本堂の天井には市内出身の日本画家、松本楓湖による「飛天の図」を見ることができます。また境内には、仁王門や書院・庫裡、彫刻の木造金剛力士立像、工芸品の五鈷鈴と五鈷杵、経文の妙法蓮華経など多くの県指定文化財を有しています。

逢善寺仁王門



逢善寺本堂天井画



天女が華麗に舞う  
松本楓湖による「飛天の図」

# 阿弥陀寺

創建は鎌倉時代。県下でも数少ない涅槃仏があり、県指定文化財となっています。毎年6月8日に「寝釈迦の花まつり（腰巻おがみ）」が開催されます。

阿弥陀寺釈迦如来涅槃像



稲妻雷五郎

江戸時代後期に活躍した第7代横綱。阿波崎出身



# 稲敷市

INASHIKI-City Assembly

# 議 会



## 市民の声を聞き 願いをカタチにするために

市議会は、市民参加の開かれたまちづくりのため、市民一人一人の声を市政に反映させる役割を担っています。年4回開催される定例会のほか、必要に応じて開催される臨時会や委員会活動を通して、市長から提出された議案や、市民からの請願・陳情・市の予算や条例などの審査を行っています。市民の皆さんが安心して暮らせる、豊かな稲敷市のまちづくりのために、日々活動しています。



議長／伊藤 均

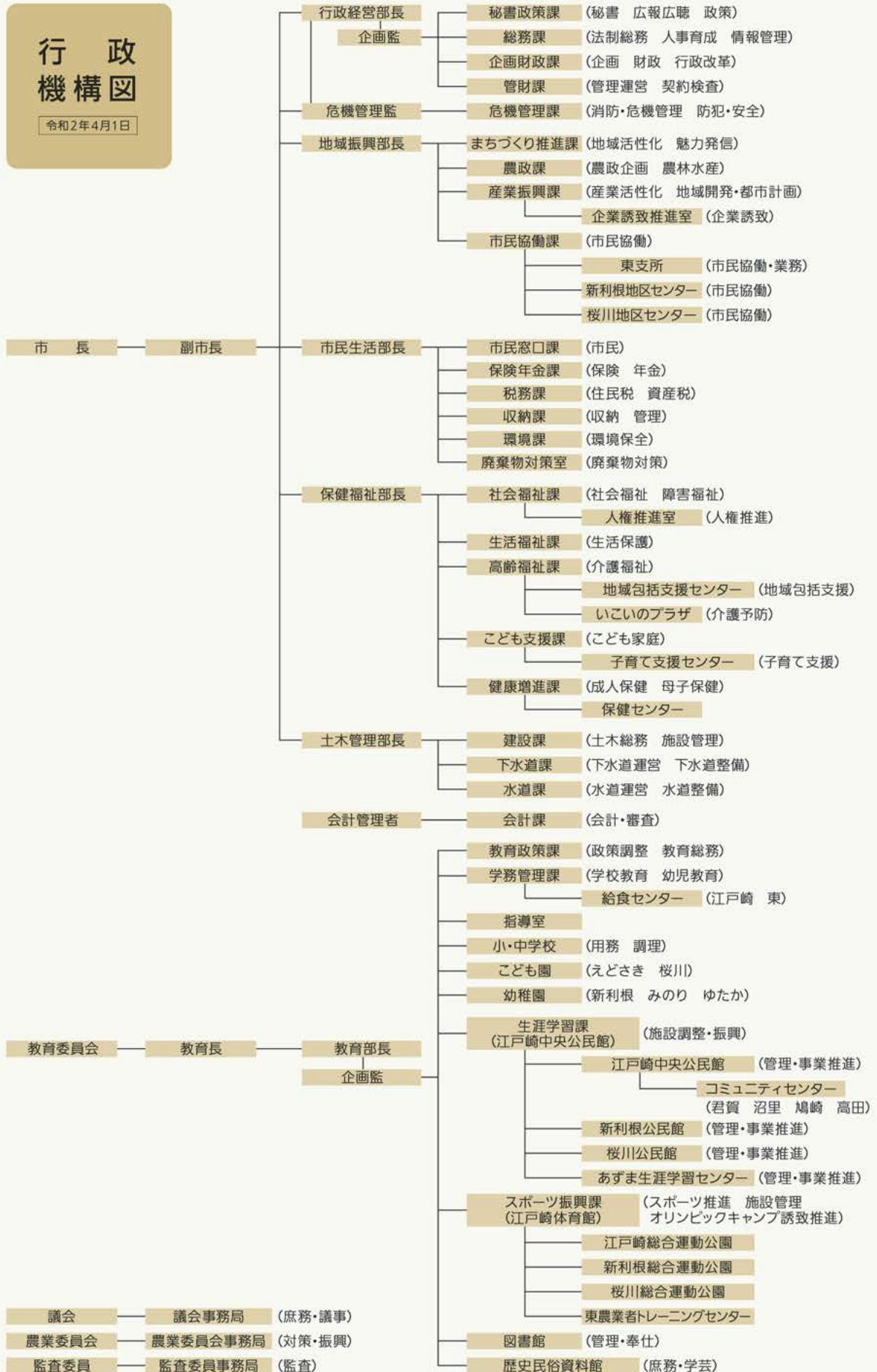


副議長／松戸 千秋



# 行政機構図

令和2年4月1日





# INASHIKI-CITY MAP

稲敷市は、茨城県の南部、首都東京より60km圏に位置し、北側には国際的な研究学園都市「つくば」が、南側には世界への玄関口「成田」があり、これらの中核都市とは首都圏中央連絡自動車道で結ばれています。総面積は、205.81km<sup>2</sup>(霞ヶ浦を含む)、東西約23km、南北約14kmと細長い形状です。地勢は、稲敷台地と広大な水田地帯からなり、霞ヶ浦、利根川などの水辺環境に恵まれ、台地には良好な緑地環境を形成しています。また幹線道路が整備され、豊かな自然環境と温暖な気候にも恵まれた地域となっています。







1

稲敷市役所



2

稲敷市保健センター



3

江戸崎福祉センター



4

江戸崎中央公民館



5

新利根公民館(新利根地区センター)



6

桜川公民館(桜川地区センター)



7

稲敷市役所東支所



8

あずま生涯学習センター



9

稲敷市立図書館・歴史民俗資料館



## アクセス

### 東京 ⇄ 稲敷

常磐自動車道 → 「つくばJCT」 →  
首都圏中央連絡自動車道（圏央道）  
「稲敷IC」を経由して

約  
60分

### つくば ⇄ 稲敷

圏央道 →  
「つくば牛久IC」 →  
「稲敷IC」を経由して

約  
20分

### 成田 ⇄ 稲敷

東関東自動車道「成田スマートIC」  
→ 「大栄JCT」  
→ 圏央道「稲敷IC」を経由して

約  
35分

## 地勢 人口

## 位置／地勢

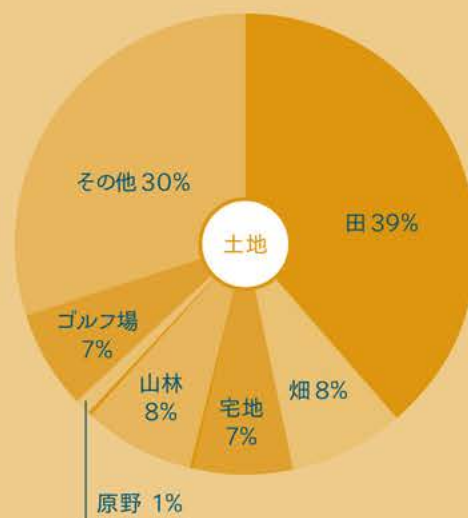
緯度	35度 58分 20秒 ※1
経度	140度 18分 13秒 ※1
面積	205.81km <sup>2</sup>
東西	約 23 km
南北	約 14 km
平均気温	15.9℃ ※2
年間降水量	1027.0mm ※2

〈平成30年12月31日現在〉

※1 稲敷市役所

※2 2019年消防本部通信指令課観測データ

## 土地利用状況

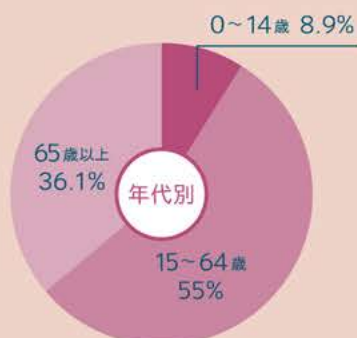


田	8,055ha
畑	1,548ha
宅地	1,519ha
池沼	16ha
山林	1,671ha
牧場	31ha
原野	248ha
ゴルフ場	1,399ha
その他	6,094ha
計	20,581ha

〈平成31年1月1日現在〉 ※税務課より

## 人口／世帯

総人口	39,854人
男	19,906人
女	19,948人
世帯数	14,692世帯



〈令和元年10月1日現在〉 ※常住人口

## DATE

統計

20





# 市民生活

## BOX

資料

20

## SHIKI



※3 <令和元年10月1日現在> ※4 <平成31年1月1日現在> ※5 <平成31年4月1日現在> ※6 <令和元年5月1日現在>





## 茨城県稲敷市

発行 稲敷市  
〒300-0595 茨城県稲敷市犬塚1570番地1  
TEL 029-892-2000(代)  
<http://www.city.inashiki.lg.jp>  
編集 稲敷市秘書広聴課(秘書政策課)  
制作 株式会社 光和印刷  
発行日 令和2年3月